



自筆証書遺言の見本



遺言書

1

1 私は、私の所有する別紙1の不動産を、長女 遺言良子
(昭和〇年〇月〇日生)に相続させる。 2

2 私は、私の所有する別紙2(不動産)を、次の者に遺贈する。 3

住 所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
氏 名 〇〇 花子
生年月日 昭和〇年〇月〇日

3 私は、この遺言の遺言執行者として、次の者を指定する。 4

住 所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
職 業 弁護士
氏 名 〇〇 一郎
生年月日 昭和〇年〇月〇日

令和4年1月1日 5

住 所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号

遺言 一郎 6



7

※財産目録以外は全て自書する必要があります。

1 財産の特定のためには、遺言書に財産目録を添付いただいた方が確実です。

2 推定相続人（相続が開始した場合に相続人となるべき者）には「相続させる」又「遺贈する」と記載します。

3 推定相続人以外の者には「相続させる」ではなく「遺贈する」と記載します。推定相続人以外の場合は住所も記載してください。

4 遺言執行者を指定しておくことスムーズに手続きをすることが出来ます。

5 作成日付は、遺言書を作成した年月日を具体的に記載する必要があります。「〇年〇月吉日」などの記載は不可です。

6 遺言者の氏名は、住民票や戸籍の記載どおりに記載してください。

7 署名+押印が必要です。押印は、認印でも問題ありませんが、スタンプ印は避けてください。